



子ども大学かわごえ

CUK だより

第 58 号 NO.141018
2014 年 11 月 26 日

子ども大学かわごえ 第 7 期 第 4 回 授業記録

日時 : 2014 年 10 月 18 日(土) 14:00~16:00

場所 : 東洋大学理工学部 川越キャンパス

テーマ : 未来の自分に会いに行こう

「20 歳の自分を創っているのは今の自分」

講師 : 東洋大学理工学部 生体医工科 小島貴子准教授

1. 学校の現状

小学生...児童

中学生...生徒

大学...学生

学んで生きる...大学進学率: 約 50% (同級生の
半分が大学へ進学)

義務教育

高校進学率: 約 99.9%



【日本には大学はいくつあるか?】

100、120、150...1,000 くらい?



786 大学

大学がたくさんあって、18 歳になったら日本の高校生の全員が入学できる

...しかし進学率は



50%

786 大学のうち人気のある(皆が行きたい大学)は 50 校... 736 校はどうなっている?

2. 未来を考えよう

今日は何で皆が学校へ行くのか理解してもらおう

皆はなぜ生きてるの?...未来の自分のため では今の自分は何をすべきか?

生きるために必要なことは?



考える習慣

実はこれが一番大切

考えるためには?...知識や情報が必要

時間は世界中で平等...誰にも等しくある。誰も過去には戻れない。

1 時間前に何をしていたか、記憶しているが既に過去である。(戻れない)

来年の 10/18 に何をしているか? 誰も未来は分からない。(分からない)



未来の予定を立てても、それに向かって努力しないと
その予定した未来にはならない。

本田圭佑、イチロー、錦織圭・・・子供のころから夢を設計していた。

あるオリンピック選手のお話し

(オリンピックで金メダルを取った事のある人)

3歳からその競技を始めた・・・3歳では自分で判断できない。

兄は別の競技をしていた。

競技場で兄の邪魔をするので、スケート靴を履かせてスケートをやらせたら上手になった。

彼女は『練習は好きじゃないが、練習すると上手くなる自分が凄いなと思った』

練習すると上手くなる事を知っていたが、練習は嫌いなのでやらなかった。

コーチは『やりたくなければ練習しなくていい。貴女と同レベルの選手は大勢いる』と言った。

コーチに反発して遊んでいたが、他の選手の練習する姿を見て、自分も練習がしたくなった。

自分が決めて練習をした。他人に言われて練習した人で
成功した人はいない。

誰でも時間は平等に限られていて、今を後戻りできない事を知っている。

今の自分は過去のやったことの成れの果て。

未来をキチンと考える

未来の自分を考えて生活している ⇨ ではどうやったら未来の自分が
判るのか？



3. 未来の自分に会うために

- 1) 色々な人を見る。
- 2) こんな風になったらいいな。
- 3) 他人に将来の自分の姿をアピールする。

未来の自分を創るために
今、ここに自分がいる。

例えば『パイロット』を目指す

- 1) 航空大学へ入学する・・・もちろん入学試験がある。
- 2) ANA または JAL に入社・・・試験は1チャンス
- 3) 外国でパイロットの資格を取る

1)と2)が実現する人
全国で300人
そのうちパイロットになれるのは70%

人生 80 年を 24H とすると・・・0 歳は午前 0 時、40 歳は 12 時(お昼)・・・20 歳は午前 6 時
将来の準備

生まれた子供に『勉強しなさい』って言わなかったら？

小島先生の子供は勉強しなかった。それであまり良い大学へは入れなかった。
大学 1 年の時に自分の大学のレベルに幻滅した。今、いる大学で勉強を頑張った
が、小中学校で勉強しなかったことを後悔した。
今、いる時間は将来の理想的な自分に会うため。



・米映画『Back to the Future』

…主人公の父母の未来を変えようとするお話し。

しかし過去に戻ることは出来ない……今を一生懸命に生きるしかない。

未来の自分に必要なこと……良い習慣：毎日の積み重ね。

4. なりたい自分になるために学ぶ

今、生活している全てが未来を作っている！『今日は未来の過去』

未来は今日の自分から出来ている。

良くない習慣……あいさつをしない、うそをつく、時間を守らない、他人をバカにする。(自分が楽な習慣)

アップルの創業者……スティーブ・ジョブスさん

すい臓がんで亡くなった。

存命中に『余命1年の自分、人生を振り返って』と言う本が発売された。

米スタンフォード大学でのスピーチが有名

「大学はくだらないと感じて辞めた」

何で勉強しているのか解った。未来の点と点はつなげないが、過去の点とつなげられる。

キャリア=Carrer 16世紀に古代ラテン語から英語になった。

もともとはラテン語で「馬車などの轍(わだち)」と言う意味。

つまり人が人生を歩いてきて、振り返った時に残っている人生の足跡、生き方のこと。



スティーブジョブス



今日やると決めた事は今日やる。

今日「ありがとう」と言えなくて、もしも相手が死んでしまったら永遠に「ありがとう」と言えない。

[東北大震災が起こった！]

学びを攻略する。

「朝ごはん食べた？」…「食べた」…ではなぜ朝ごはんを食べたと言えたのか？ → 覚えていたから。…なぜ答えられたか？…言葉を理解し、記憶していたから。答えられる内容だったから。

事例：『今日、運動をします。これから何を食べたら良いですか？』

バナナ……消化に良いから。すぐにエネルギーになるから。

質問の理由を考えて答えましたか？

何を聞いているか？

これは質問か？

運動する時に何を食べたら良いか？
知識を問うもの。



すぐに運動するのか？

3時間後に運動するのか？

いつ運動するかで食べ物が違う。

質問されたら『何で質問されたのか？』理由を考えること！

マサイ族を知っていますか？……会ったことのある人は？……いない。

マサイ族はアフリカに暮らす人。家畜を飼って暮らしている人。……知ってることは『情報』

ではマサイ族の朝食は？

家畜のミルク？…何を食べているのか知らないが答えられた。…情報によるイメージ『仮説』

なぜ皆はあまりマサイ族のことを知らないのか？

マサイ族の朝食は自分と関係無いから。テストに出ないから。

マサイ族は朝食に牛の血を飲んでいる。でも量はちょっと。

摂取するだけ。 → 自分でも調べてみよう。



マサイ族

マサイ族の近代化

マサイ族もITとグローバル化が進んでいる。

マサイ族が英語を勉強して、マサイ族の商品と文化を世界に売り出している。

マサイ族ウェディング

商品化された…需要がある。

マサイ族のパソコン

先進国と繋がっている。



5. まとめ

今の小・中学生が大学生になる時代はグローバル化が更に進み、世界中から入学したい大学を選ぶ時代。

マサイ族もFACE BOOKで世界中の人達と友達になれる時代。

あなたが将来やりたいことができるためには

…やるべきことがやれるようになること。他人に言われなくても自分で必要だと感じること。宿題…やるべきこと。

宿題をしない → 信頼を失ってしまう。

何をやるべきか、自分で考えること。

やらなければならないことを自発的にやれば、誰にもやれと言われぬ。

自分で考える…未来の自分を今から創る。

今日のお話しを良い習慣として身につけて欲しい。

講義 終わり

学長 遠藤克弥

事務局

NPO法人子ども大学かわごえ

〒350-1109 川越市霞ヶ関北 3-12-6

霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>

TEL 080-2053-2991 (事務局直通)

FAX 049-233-1640F

E_MAIL info@cuk.or.jp